

信州上田

生島足島神社

前山寺三重塔

塩田平

SHINSHU UEDA SHIODADAIRA

ガイドマップ

安楽寺八角三重塔

塩吹池と独鉦山

塩田まちづくり協議会・塩田平ボランティアガイドの会

塩田平礼所めぐり

元禄6年(1693年)、

田園霊場の

八十八体仏を塩田に勧請し、
各寺に安置した。

1番 長福寺 F-3

真言宗智山派 965年創建と伝えられる。本尊は大日如来と薬師如来。国重要文化財の銅製菩薩立像(通称「夢殿観音」)は、奈良時代初期に作られたと考えられている。高さ34cm。アルカイックスマイル(古代微笑)がお顔に。これを祀るため、法隆寺夢殿の1/2の寸法の信州夢殿が昭和17年に建てられた。



中禅寺

番外 猫山観音堂 G-3

猫山という小高い山にあり、江戸時代中期の作とされる木像観音が安置されている。

番外 面光寺 F-4

真言宗智山派 本尊は大日如来。室町後期とされる寄棟造りの県宝阿弥陀堂がある。



長福寺

2番 町屋観音堂 F-4

元禄年間に建てられたが焼失。現在は公民館に千手観音など三仏が安置されている。

番外 大円寺 F-5

曹洞宗 本尊は釈迦如来。富士嶽山の山裾にあり、春のカタクリと枝垂れ桜が見どころ。

3番 平井寺地藏堂 F-5

廃寺になった平井寺の地藏像を大円寺住職が大正時代に堂を建てて安置したもの。



北向観音

4番 鈴子薬師堂 F-4

現在の薬師堂は、廃寺となった来光寺の薬師如来像を安置するため、昭和3年に新築。

5番 石神釈迦堂 F-4

塩田北条氏家臣の吉沢氏の祈願寺牛頭山釈尊寺の釈迦如来坐像が安置されていた。

6番 青竜寺 E-4

本尊は阿弥陀如来。明治8年から無住となり、学校などとして使われた。



安楽寺

7番 十人薬師堂 D-3

廃仏毀釈のため寺はなくなり、公民館に仏像が安置されている。

8番 前山寺 E-4

真言宗智山派 本尊は大日如来。平安前期、弘法大師が護摩修行の霊場としたと伝えられ、鎌倉末期に長秀上人が開山したといわれる。桜、藤などの花が楽しめ、庫裡でくるみおはぎがいただける。(要予約)
室町末期に建てられたといわれる三重塔は、国の重要文化財。二階、三階に勾欄や長押がつけられていないが、そのほうがかえってすっきりしてよいということで、「未完成の完成塔」と呼ばれている。



前山寺

9番 龍光院 D-5

曹洞宗 本尊は釈迦如来。塩田北条氏の菩提寺で、「お開基さま」は初代義政の墓といわれている。上田市指定文化財の狩野永琳画の屏風絵がある。

10番 中禅寺 D-5

真言宗智山派 本尊は延命地藏菩薩。寺伝によれば、弘法大師が雨乞いの祈禱をしたのが創建の最初とされる。仁王像は県宝。
国重要文化財の薬師堂は、平安末期から鎌倉初期にかけて造られたとされ、中部日本で最古のお堂。「方三間の阿弥陀堂形式」で、いずれも国重要文化財の薬師如来坐像や神将が安置されている。



中禅寺

11番 新町観音堂 D-4

氷上王子神社と共にあり、現在は、阿弥陀如来像が安置されている。

12番 満願寺 B-4

真言宗智山派 ご本尊は薬師如来。日光・月光菩薩も安置。境内には十王佛がある。

13番 無量寺 C-4

浄土宗 本尊は阿弥陀如来。弘法大師が木の元の方で彫ったという「元木の地藏」が安置。

14番 瑞光寺 B-5

廃寺となり、ご本尊阿弥陀如来が資料館に祀られている。

番外 大湯薬師 B-4

外湯の「大湯」の裏山にあり、室内には薬師如来のほか、日光菩薩、十二神将などの像も安置されている。

客番 北向観音 B-4

825年、円仁により開創される。本尊は千手観世音菩薩。未来往生を願う善光寺、北向観音は「現世利益」を祈る。両方お参りしないと片参りといわれる。境内には、薬師堂、愛染堂がある。天然記念物で縁結びの霊木「愛染かつら」もある。

15番 安楽寺 A-4

曹洞宗 本尊は釈迦如来。9世紀前半の平安時代に開かれたという古いお寺で、鎌倉時代、樵谷惟仙が実質的な開山となる信州最古の禅寺。国宝八角三重塔は、今では日本唯一の八角形で、鎌倉時代末期に建てられた禅宗様の建物。本堂の裏にある伝芳堂には、樵谷惟仙と二世幼牛恵仁の像があり、国の重要文化財。

16番 法輪寺 C-3

お堂は、地域の方々の手により平成23年に建て替えられた。本尊は阿弥陀如来。安楽寺の出世寺といわれている。

17番 法樹院 C-2

浄土宗 本尊は阿弥陀如来。山門前には、火袋に地藏が彫られた珍しい石幢がある。

18番 龍昌院 D-2

曹洞宗 開基は真田信之公。本尊は出山釈迦如来像。信之公の墓もある。

19番 林法院 D-2

浄土宗 本尊は阿弥陀如来。殿様が北向観音参拝の休息所にしたとされ、こちらも北向。

20番 龍澤寺 D-3

曹洞宗 本尊は釈迦如来。龍光院三世の鉄舟祖牛が1654年に開創した。

21番 眞光寺 E-3

真言宗智山派 本尊は聖観音。明治5年、最初の小学校「盈進学校」の仮校舎となる。

shrines and temples

寺社

■ 生島足島神社 F-3

約1千年前に編纂された「延喜式」で「大社」とされている。生島神(万物を成育させる神)と足島神(万物に満足を与える神)の二柱を祭神とする。ご神体は、稲や麦を育てる「大地」。境内には、真田信之が寄進した諏訪社がある。毎年11月から翌年3月まで、諏訪神が生島足島神に供え物をささげる「御遷り神事」が行われる。

■ 佐加神社 F-4

元は「白鬚社」といい、祭神は猿田彦命、経津主命、健甕命。

■ 日米神社 F-4

1685年に社殿を再建。12世紀末期の建立というが定かでない。天照皇大神、豊受皇大神を祀る。

■ 富士嶽神社 G-5

木花開耶姫命、健甕命、経津主命、彦火瓊瓊杵命を祀る。もと富士浅間宮といい、富士嶽の頂上にあり、里宮がふもとにある。雨乞の千駄焚を行う社であった。

■ 韓猫社 G-5

蚕をネズミから守るため地元の蚕種業者らによって建てられたと思われる。

■ 古川神社 F-5

伊邪那美命、速玉之男命、泉津事解之男命を祀る。もと能野権現といった。中世豪族の牧場があったという。



安曾神社

■ 安曾神社 E-4

石神、鈴子、柳沢の産土神。7年に一度御柱祭が行われる。祭神は、建御名方命、大己貴命、八坂刀売命を祀る。隣に座する石上布留社は、奈良県の石上神宮より勧請された古い神様。そのほか、子安社、蚕影社、男石社、神明社、天神

社がある。隨身姿の二神の像を左右に安置する隨身門もある。鶏岩の卵という石が神宝として伝わる。

■ 葉師堂 (上本郷) E-3

木造の葉師如来と十王仏を安置。ケヤキの老樹は目通り10m。

■ 大日堂 (下小島) E-1

元禄14年(1701年)建立。小泉大日堂より分祀。昭和60年に再建された。

■ 葉師堂 (上小島) E-2

江戸時代中期に建立されたと思われるが不明。

■ 音声如来

別名「音如様」と呼ばれ、昭和31年に現在地に移る。タバコとナンパンを供える。

■ 末木の葉師 D-3

沢山にあった柳の霊木の「末」の方から弘法大師が彫ったという葉師。手塚の「元木の地蔵」と兄弟という。

■ 八幡社 (五加) E-2

祭神は誉田別命、相殿に八咫宿称神を祀る。佐久間象山の書いた八咫五反(約12m)幟と大常夜灯がある。

■ 泥宮 D-3

塩田平のほぼ中央本郷の南端にあり、稲を作るために欠かせない「泥」を祀った古い神社。生島足島の神が下之郷に祀られるとき、遺霊をここに残したといわれる。



泥宮

■ 武高国神社 E-3

本郷の産土神。弘化4年の大地震の時、塩田22ヶ村の人々が地震を鎮めるため「要石」を祀った。祭神は応神天皇、神功皇后、玉依姫命、拝殿に武甕槌命を祀る。

■ 巻田別神社 E-2

元は「八幡社」といい、祭神は応神天皇。

■ 池生神社 E-2

祭神は建御名方命、相殿に事代主命、稲倉魂命を祀る。平安時代の史書「三代実録」にある古い社。

■ 保野塩野神社 D-2

三頭獅子とささら踊りが毎年祇園祭で奉納さ



生島足島神社

れる。祭神は、日本でここだけといわれる塩垂津彦命。素戔嗚命、建御名方命、塩垂津彦命を祀る。

■ 諏訪神社 (中野) D-2

健御名方命、八坂刀売命を祀る。

■ 塩野入神社 C-2

舞田の産土神で、鎌倉時代の創建。健御名方富命を祀る。

■ 舞田御獄社 C-2

明治の初め頃、御岳信者によって石神群が建てられた。火祭りや子ども相撲なども行われていた。

■ 八木沢天満宮 C-3

菅原道真を祀る。地元の豪族小松氏が祀ったとされるが、言い伝えでは、平安時代、恵心僧都が創建とも。

■ 兜神社 C-3

八木沢の産土神。建御名方命を祀る。

■ 龍安寺

江戸時代初期の建立という。葉師如来一体と観音像三体があったが、盗難により現在は二体。

■ 前山寺奥の院 D-5

弘法山山頂にあり、弘法大師の護摩霊場といわれ、密教の修験祈禱の場であった。

■ 虚空蔵堂 C-5

木造虚空蔵菩薩像を祀る。室町時代から存在していたと思われる。

■ 皇子神社 D-3

十人の産土神。素戔嗚命、建御名方命を祀る。境内に大ケヤキがある。

■ 氷上王子神社 C-4

新町の産土神。氷上王子、建御名方命、月読命を祀る。境内に王子塚古墳がある。

■ 塩野神社 D-5

独結山山頂近くの鷲宮に祀られていたという。9世紀後半から10世紀初めの「日本三大実録」や「延喜式」に記述がある古い神社で、水をご神体として祀る。武田信玄が朱印状を奉ったほか、真田昌幸や信之も社領を寄進している。境内には、塩野川にかかる太鼓橋と石の祠「磐座」



塩野神社

(神がおくだりになるきよらかな岩場)がある。素戔鳴命、大己貴命、少彦名命を祀る。

■王子権現と八幡社 C-5

八幡は手塚の産土神。868年山城国八幡より分祀。木製鬼板は室町時代のもので市の文化財。王子権現は、皇子塚古墳にあったものを明治時代に現在地に移された。神功皇后、応神天皇を祀る。

■山田神社 B-5

山田の産土神。素戔鳴命、伊邪那美命を祀る。明治40年にクマノ社を合祀。

■塩田水上神社 B-5

もと諏訪大明神といった。創建は景行天皇40年という古い神社。明治20年に社号変更。祭神は建御名方命。

■御岳神社(野倉) B-5

安政年間に池田善次郎によって神像が建立された。

■常楽寺 B-3

天台宗別格本山で、北向観音の本坊。平安時代の初めに慈覚大師によって建てられたという。安楽寺の開山樵谷惟仙も16歳まで学んだという「信州の学海」の一つ。本堂の裏手には、国の重要文化財である「常楽寺石造多宝塔」や上田市の指定文化財である「里帰りの多層塔」がある。常楽寺美術館には多くの文化財が所蔵されている。



常楽寺

■別所神社別所

もと熊野社といって、縁結びの神様といわれる。雨乞いの祭「岳の織」の最後の舞が奉納される。伊弉諾命、速玉之男命、伊邪那美命、泉津事解之男命、相殿に素戔鳴命を祀る。

■三島神社 A-5

「お三島さま」と呼ばれ、氷沢にある。

museum
tourist facilities
onsen

美術館 観光施設 外湯

■マルチメディア情報センター G-3

コンピューター、ITを学んだり、マルチメディアコンテンツを楽しむことのできる施設。

■KAITA EPITAPH

残照館 D-4

村山槐多など若くして亡くなった画家などの作品を展示している。(旧「信濃デッサン館」)

■無言館 E-4

第二次世界大戦中、志半ばで戦場に散った画学生たちの作品を展示している。前山寺横にある「KAITA EPITAPH 残照館」(旧「信濃デッサン館」)の分館。隣に第二展示館がある。

■塩田の館 D-5

養蚕農家風の建物の施設。塩田城跡からの出土品などの展示などがある。



無言館



とっこ館

■とっこ館 C-4

塩田、川西、青木地域の自然や景観、農業・農村の魅力を伝える展示や、交流、各種体験のできる施設。「田園空間博物館」。塩田平の主なため池の場所や特徴などを解説した展示もある。

■山王山公園 E-4

前山寺近くにあり、芝生広場や野外ステージを供えた公園。

■鎌倉道 D-4

塩田北条氏の館から現在の柳沢地区などを通り、砂原峠を越えて鎌倉に至る道。



大湯

■塩田野パノラマラインと展望台

E-5

前山寺の上から安曾神社近くに至る遊歩道(車の通行も可)と、標高約600mにある塩田平を眼下に一望できる展望台。

■自然運動公園 F-2

長野大学に隣接し、プールや体育館、アーチェリー場などを備えた自然豊かな公園

■東山観光農園 G-3

いちご狩り、りんご狩り、ぶどう狩りが楽しめる。農産物直売所や大コスモス園もある。

■別所温泉森林公園 A-5

別所温泉街から車で5分、23haの広さを持つ。キャンプ場、栗園などがある。

■大湯 別所

別所温泉の外湯。木曾義仲が女武將葵御前と入浴したと吉川英治作「新平家物語」で紹介。

■大師湯 別所

別所温泉の外湯。慈覚大師が浸かって病気が治り、大師の像をこの湯に安置した。

■石湯 別所

別所温泉の外湯。天然石の風呂。池波正太郎作「真田太平記」で幸村が女忍者と入浴した所とされた。

■あいそめの湯 別所

平成20年、旧別所小学校跡地に造られた。大きな内風呂のほか、露天風呂、岩盤浴もある。

■あじさい小道 D-5

中禅寺から塩田城跡までの道路と併行して、7月中旬にあじさい祭りが行われる。



石湯

cultural assets

文化財

■ 生島足島神社鐘楼 F-3

北条国時が寄進し、のち武田信玄が改鑄。江戸時代(天明3年)再改鑄された。

■ 下之郷古墳群 G-3

古墳時代末期のもので、他田塚古墳や塚穴原第1号墳など約50基があった。

■ 宣教師館 G-3

明治37年にカナダ・メソジスト協会の婦人宣教師の住宅として建てられた。市内大手町より移築された。

■ 下之郷石造観音像 F-3

首がとれているが、古い時代のもの。公民館の庭隅にある。

■ 旧下之郷郵便局舎 F-3

下之郷公民館別館として使われている洋館。

■ 太田水穂・峯村国一師弟歌碑 F-3

富士山村中組出身の歌人峯村国一とその師太田水穂の歌碑。

■ 孫兵衛石 G-4

孫兵衛は、宝暦5年に生まれ、江戸時代の大大関雷電が衛門に劣らぬ大力の持ち主。西光寺門前にある。

■ 巴、山吹の五輪塔 G-4

中組の善光寺あとの墓地にある。木曾義仲の女、巴と山吹の墓といわれる。

■ 旧馬場駅 G-4

昭和38年に廃線になった上田丸子電鉄西丸子線のホームと駅舎だった建物が残る。

■ 石造大姥坐像 G-5

雨乞いの仏様で、奈良尾の富士嶽神社の上の山の尾根にある。寛正7年の銘がある。

■ 蚕霊塔 G-5

昭和35年養蚕が盛んだった当時の人々が蚕の供養のために建てた。文字は半田孝海師。

■ 奈良尾の夫婦道祖神 G-5

安政2年(1773年)に建立された。男女神が酒をくみかわしている。

■ 石造葉師像 G-5

富士嶽山登山道の途中にある。髪の毛を肩に垂らし、あくらをかいている。

■ 弥勒仏塔 G-5

7重の石塔で、弘安4年、北条国時が蒙古軍を追い払うよう常光寺の僧に祈らせた。

■ 海部城跡 H-4

戦国時代に宮沢真人時胤が築いたという。西方に旗塚がある。塩田城の東の守りを固めた。

■ 旗塚 H-4

高尾山の頂上に登る途中に五基残っている。何のためにつくられたかは不明。

■ 踐路関碑 F-5

仙石氏の家臣池田長門守が大圓寺の範囲を決める際、大圓寺の和尚が所望したところ。

■ 火定様 F-5

大圓寺の九世徳邦和尚が生きたまま体を焼いて仏になったところ。

■ 徳王大神 F-5

江戸時代、凶作の時年貢を減らすよう強訴し死罪となった林徳左衛門を神として祀った。古川神社の境内にある。

■ 平井寺夫婦道祖神 F-5

平井寺バイパスの工事に尾根川の河床から出現したという。大水で流されたものらしい。

■ 林東馬の碑 F-5

「万古」と刻まれた林東馬(東馬焼を始めた陶工)自筆の碑

■ 東馬焼窯跡 F-5

平井寺の林東馬が江戸の末期に築いた半地下式登り窯。水瓶、こね鉢、徳利等日用品を焼いた。

■ 平井寺峠の馬頭観音 F-6

安永7年(1778年)に建てられた丸彫りの美しい観音像

■ 平井寺の道しるべ F-5

平井寺トンネルの手前にある大きな道しるべ。「左内村 右山みち」と書かれている。

■ 竜野庄蔵の碑 F-3

1813年(文化10年)生。私財を投じて塩田平の主な橋をかけかえた人。碑は後藤象二郎筆、金玉均撰文。

■ 竜野周一郎宅 F-4

自由民権運動の活動家。後に県議会議員に当選。板垣退助らと活動した。

■ 金焼地藏 E-4

信心深い女の子が男達に焼け火ばしを額にあてられ火傷したが、地藏様が身代りになってくれた。

■ 背長地藏 E-4

所有者の生活が貧しかったため寺に預けられた地藏様が、家に帰りたいたい願い、今の所に帰ったという。

■ 安曾甚太夫五輪塔(二基) E-4

塩田北条氏の家臣安曾甚太夫の墓といわれる。上田市の指定文化財。

■ 見晴台 F-5

古安曾の青年たちが「安曾望会(あそぼうかい)」を結成してつくった。

■ 吉沢城跡 E-5

鎌倉時代にできたといわれ、吉沢民部之介光綱が築き、1351年落城という。

■ 五寄社 E-4

大正11年、村内各地にあった神社を集めてつくられた。

■ 絵堂の地藏 E-2

地藏に雨乞いをし、雨が降らなかった下之郷の人が川に捨ててしまったが、降った五加の人が祀った。

■ 内堀館(塩田氏館) E-3

木曾義仲の武将塩田八郎高光の館があったという。

■ 耕月園歌碑 E-3

本名甲田清右衛門、狂歌作家田毎月丸の高弟、この地方に狂歌を広めた。

■ 下小島の延命地藏 E-2

1692年に建立された。下小島を開拓した住民の安楽信仰のよりどころとなった。

■ 保野の市神 D-2

中世に市が立ち市神が祀られていた。保野の祇園祭の際、ここで獅子舞とささら踊りが行われる。

■ 願海の道祖神(保野) E-2

保野の旧道の脇に、大行満願海自筆の道祖神が建っている。

■ 金王石造五輪塔 C-2

鎌倉時代に建てられたもので、高さ212cm、県下で最古最大の石造五輪塔。県宝に指定されている。1186年この地に金王庵を創建した渋谷土佐入道昌順の墓といわれる。



金王石造五輪塔

■坂東三十三観音 C-2

法樹院の脇にあり、虚空蔵菩薩と坂東三十三札所から勧請した観音を祀る。

■木曾義仲供養碑 C-3

八木沢天満宮の入口にある、江戸時代に建てられた供養碑

■王子塚古墳 C-4

5世紀から6世紀の帆立貝型古墳。この地方の豪族の墓。

■加持湧出霊泉塔 C-4

雨が降らず、願海に祈祷してもらったところ、水が出たという。

■口明塚古墳 D-2

保野と泉田の境にある7世紀の円墳

■西行塚多層塔 D-3

高さ1.8メートル、7重の石塔で、西行がここに庵をつくったという言い伝えがある。

■和手の地藏

中野前池の北西にある石地藏

■犬飼情兵衛の碑 D-3

上田藩士で、中野村を難渋から救ったが、反対派におとしめられて切腹した。

■塩田城跡 D-5

県下最大規模の平山城で、長野県指定史跡。戦国時代、現坂城町の葛尾城を本拠とする村上氏の家臣福沢氏が管理していた。その後、武田信玄に取って代われ、武田氏滅亡後は真田氏が後を受け、上田城築城によってその役割を終えた。前山寺から塩野神社までの遊歩道「あじさいの小道」の道筋にあり、ガクアジサイが美しい。



塩田城跡

■東前山の市神 D-4

室町時代、前山に市が立ち、市神が祀られていた。

■おたや（東前山） D-4

福沢氏が分祀したという。

■西国三十三観音 D-5

弘法山にある。自然の岩穴などに祀られていたが、前山寺に移され、石のレプリカが残る。

■独鈷山風穴 D-5

龍光院上の山中にあり、蚕種の貯蔵などに利用された。

■月見堂 D-5

明治の初め、前山の青年たちが俳句会などをするためにつくった。

■峰小屋城跡 D-6

独鈷山の頂上付近にあったという山城。塩田城の詰の城か。

■大鳥居と流鏝馬道 D-5

大鳥居と塩野神社の間の直線道路は、鎌倉時代に流鏝馬が行われていたといわれる。

■寺屋敷（西前山）

独鈷山の山頂近く、安然坊が住んだという。小泉小太郎の伝説がある。

■馬頭観世音（手塚） C-5

一光三尊の馬頭観音で、たいへん珍しい。

■山ノ神 C-5

沢山の入会山に入る人たちが祀った。今は手塚八幡社に移されている。

■皇子塚古墳 C-4

7世紀頃の円墳で、上田市指定文化財。

■願海の碑 C-4

新町にある願海をしのんだ碑

■佛頂尊陀羅尼塔

大行満願海を慕った人々が建てた。

■郷倉 C-4

江戸時代、飢饉に備えて米などを備蓄した。

■経塚跡 C-4

手塚旧地藏堂の跡から多字一石経が2800枚出土。中世のものと思われる。

■宝蔵寺跡

真言宗の寺であったが、明治6年廃寺となった。

■願海の道祖神（手塚） C-4

願海自筆の道祖神で、裏に梵字が書かれている。

■立石 C-4

縄文時代の祀りの遺跡といわれているが明らかでない。豪族の屋敷の範囲を示す石ともいわれる。

■手塚氏館跡と唐糸観音 C-4

木曾義仲の家臣手塚氏の屋敷跡といわれる。唐糸の伝説が残る。観音堂がある。

■倉沢氏表門 C-4

手塚氏館跡に建つ庄屋の門。明治二年のチャラ金騒動で襲われたきずあとや焼けあとのがある。

■築堤基準台 C-4

舌喰池の土堤を築くとき、土堤の水平をみるための基準とした高台。

■金刺光盛の五輪塔 C-4

手塚太郎金刺光盛の墓といわれる。

■馬の足型橋 C-4

手塚太郎が出陣のとき、馬の足跡が石橋の上に残ったといわれる。とっこ館前に移転している。

■光盛寺跡 D-4

木曾義仲の臣、手塚太郎金刺光盛が建てたという寺。

■竹下文圭翁の碑 C-4

竹下文圭は、漢学者で、医師、種痘の接種なども行ったという。

■芭蕉句碑 C-4

もとは山田池のところにあった。俳句の愛好家などが建てた。

■女神城跡 B-4

女神山頂にあった城で、塩田城の守りの一つといわれる。



野倉夫婦道祖神

■野倉夫婦道祖神 B-5

衣冠束帯の男神と十二単の女神が仲良くならんでいる。女神が男神の手をかたく握りしめていて、にっこりと笑っている姿がなんともほほえましい。

■延命地藏尊（赤地藏） B-5

木造の赤塗りの地藏で、雨乞いとききに投げ入れられる。

■賽の河原 B-5

無縁の人を埋葬した。今でも掘ると人骨が出るという。

■穴平の道祖神 B-5

穴平にある道祖神で、建立年代は不明。

■馬伏城跡 B-6

戦国時代、斉藤源左衛門が真田氏に反抗してここにこもったという。木曾義仲が築いたというが不明。

■ 耳神 B-5

石上に耳神が祀られている。

■ 將軍塚古墳 別所

常楽寺の参道入口にあり、平惟茂將軍の墓といわれる。

■ びらんじゅの道しるべ 別所

「左うえだ」「右すわ大屋」と書かれている。

■ 岳の尾の道祖神 A-4

ちまた 彦神とかかれたためずらしい道祖神。岳の尾には古くからの集落があった。

■ 氷沢風穴 A-5

氷沢にあり、夏でも5℃くらいの風が出ている。蚕種の貯蔵に使われた。

■ すばこの神様 別所

女性が冷え性(すばこ)のため子どもができないのを治してくれるという。

■ 西行の戻り橋 別所

西行法師が別所に行こうとして子どもにからかわれ、戻っていったという橋。

■ 風流七久離の里の碑 別所

タクラ・テルが作った長唄の碑。地元の青年たちの要望でつくられた。

■ 常楽寺石造多宝塔 別所

国の重要文化財で、高さ281cm。重文では全国でただ二つの石造多宝塔

■ 安楽寺開山・二世頂相 別所

国の重要文化財で、開山樵谷惟仙と二世幼牛恵仁の像。鎌倉時代の作。

■ 安楽寺八角三重塔 別所

国宝。1290年代に建てられた禅宗様の八角三重塔。八角の塔は、現在では日本で唯一。

■ 安楽寺経蔵 別所

1794年建立。八角輪蔵(高僧鉄眼が訳した一切経を納めてある)と共に上田市指定文化財。

■ 山本宣治記念碑 別所

上小農民組合の招きで上田市で講演、その4日後右翼によって殺され、組合が記念碑を建立。

■ タクラ・テル旧宅 別所

文学者、作家で農民運動家。昭和初めに別所に住み、西塩田の小作争議などを指導した。

■ 別所の市神 別所

中世にここで市が開かれていた。

■ 遊佐准尉並妻子慰霊碑 G-3

上田飛行場の教官として多くの教え子を死に追いやった責任をとって昭和20年8月18日自刃した。

nature
landscape

自然・風景

■ 大六のケヤキ F-4

古安曾の地頭木といわれ、樹齡推定800年。樹高約30m、幹囲12mでケヤキでは県下1位。

■ 鴻の巣 H-4

1700万年前の浅い海に砂や礫が堆積してきた。白い崖の上に松がはえる絶景の地。

■ 鶏岩 F-5

大きさは小山ほどあり、この鶏の卵という石が安曾神社の石上布留社で発見された。

■ 鞍が淵 C-5

独鈷山から落ちた大岩が産川の上に覆いかぶさる。小泉小太郎の伝説が残る。

■ 竜王湧水 B-4

手塚金井の水源で、竜王社が祀られ、大きなサワラの木が立っている。

■ 菊水 C-4

上田の殿様が別所の湯に行く途中、茶をふるまわれ、美味だったのでこの名を付けたという。

■ 山田湧水 B-4

女神岳に降った雨が湧出し、銘水として知られる。

■ 延命水(野倉) B-5

女神岳の伏流水が野倉に湧き出したもの。夫婦道祖神の道下に湧出

塩田平の巨木

- 生島足島神社のケヤキ群 F-3
- 上本郷薬師堂のケヤキ E-3
- 石神 大六のケヤキ F-4
- 前山寺参道のケヤキ E-5
- 十人 皇子神社のケヤキ D-3
- 手塚 竜王湧水のサワラ B-4
- 平井寺 古川神社の杉並木 F-5
- 野倉 塩田水上神社の杉 B-5
- 野倉 ヒイラギ D-5
- 龍光院のケヤキ D-5
- 新町 王子神社の枯ケヤキ C-4
- 塩野神社の枯ケヤキ D-5
- 北向観音の 愛染カツラと夫婦杉 別所

別所五木

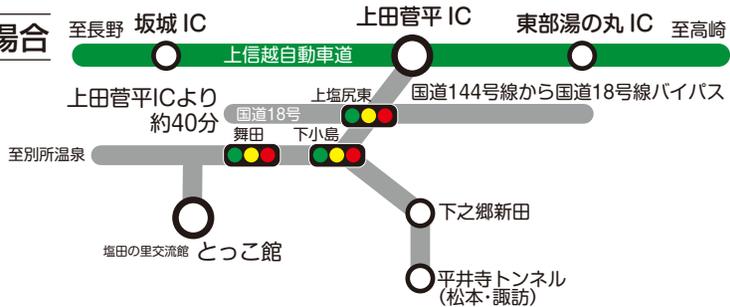
- 安楽寺の高野榎 別所
- 大湯薬師堂のねじれもみじ 別所
- 北向観音の夫婦杉 別所
- 北向観音の愛染桂 別所
- 常楽寺の御舟の松

公共機関・学校

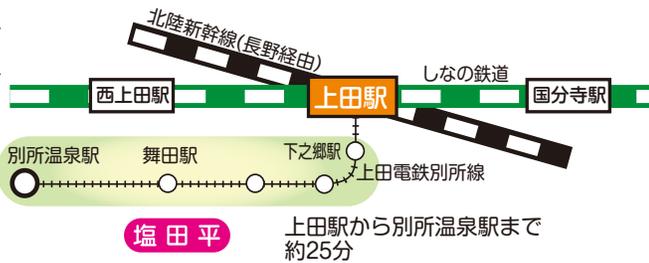
- 塩田地域自治センター D-3
- 塩田交番 F-3
- J A信州うえだ D-3
- 森林センター H-4
- 長野大学 F-2
- 上田女子短期大学 F-2
- 長野県工科短期大学 G-3
- さくら国際高校 C-4
- 塩田中学校 D-3
- 東塩田小学校 F-4
- 中塩田中学校 E-3
- 塩田西小学校 C-4

信州の鎌倉 塩田平 交通のご案内

車ご利用の場合



電車ご利用の場合



■お問い合わせ先

塩田平ボランティアガイドの会 塩田の里交流館 (愛称とっこ館) 内

〒386-1433

長野県上田市手塚792 TEL 0268(39)7250 FAX 0268(39)7251

●E-mail: info@shiodanosato.jp

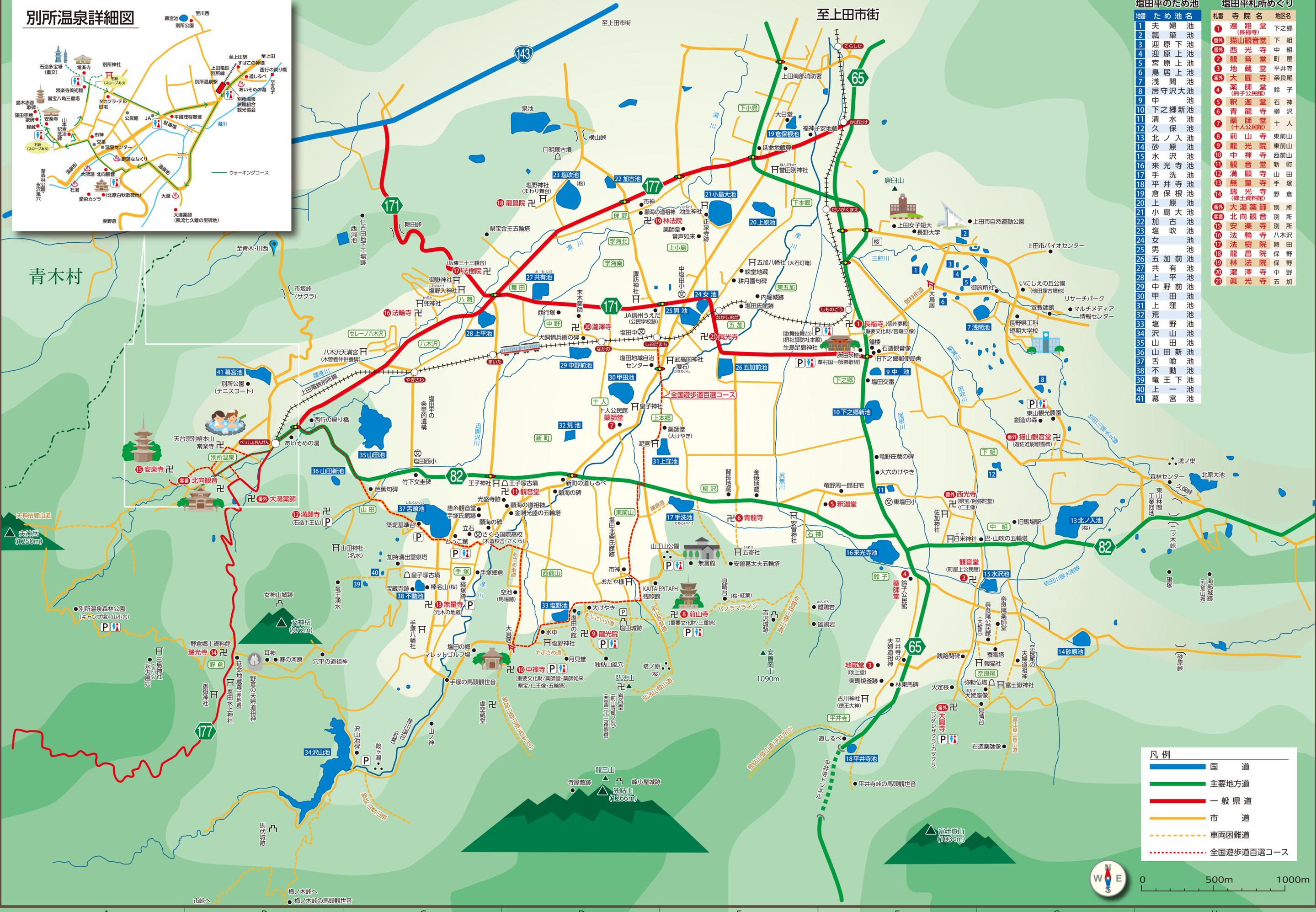
●URL <http://www.shiodanosato.jp/>



塩田平のため池		塩田平札所めぐり	
地番	ため池名	札番	寺名 地区名
1	夫婦池	1	遍路堂 下之郷
2	瓢箪池	2	猫山観音堂 下組
3	迎原下池	3	西光寺 中組
4	宮原上池	4	観音堂 町屋
5	鳥居上池	5	地藏堂 平井寺
6	浅間池	6	大園寺 奈良尾
7	居守沢大池	7	薬師堂 鈴子
8	中之郷新池	8	积道堂 石神
9	清水池	9	青龍寺 柳沢
10	久保池	10	薬師堂 十人
11	砂原池	11	前山寺 東前山
12	水沢池	12	龍光院 東前山
13	来光寺池	13	中禅寺 西前山
14	手洗池	14	観音堂 新町
15	倉保根池	15	満願寺 山田
16	上原池	16	無量寺 手塚
17	小島大池	17	瑞光寺 野倉
18	加古池	18	大湯薬師 別所
19	塩吹池	19	北阿観音 別所
20	上原池	20	安楽寺 別所
21	小島大池	21	法輪寺 八木沢
22	加古池	22	法樹院 舞田
23	塩吹池	23	龍昌院 保野
24	塩吹池	24	林法院 中野
25	男加前池	25	眞光寺 五加
26	共有池	26	
27	共有池	27	
28	共有池	28	
29	共有池	29	
30	共有池	30	
31	共有池	31	
32	共有池	32	
33	共有池	33	
34	共有池	34	
35	共有池	35	
36	共有池	36	
37	共有池	37	
38	共有池	38	
39	共有池	39	
40	共有池	40	
41	共有池	41	

凡例

- 国 道
- 主要地方道
- 一般県道
- 市 道
- 車両困難道
- 全国遊歩道百選コース



青木村

至上田市街

天神岳登山道

別所温泉森林公園

野倉郷土資料館

瑞光寺

野倉の天龍寺

市ヶへ

八木沢天満宮

安楽寺

北阿観音

瑞光寺

野倉郷土資料館

瑞光寺

野倉の天龍寺

市ヶへ